



由利本荘市立尾崎小学校 学校だより

# おざきっ子

令和4年度 第18号

令和4年10月20日

発行 校長

## 学習発表会間近！

本校の大きな学校行事の一つである学習発表会が間近となりました。今年度のテーマは、「輝け！笑顔とともに尾崎っ子の花を咲かせよう」です。子どもたちは、一人一人の役割を担い、みんなで協力して発表を成功させようと、これまで練習に励んできました。そして、今日は、上学年と下学年に分かれて、互いのリハーサルを見学し合いました。どの学年も本番さながらの発表でとても見応えがありました。当日の発表がとても楽しみです。参観には制限がありますが、感染対策を万全にしながら、多数の保護者、ご家族の皆様に見ていただけたら幸いです。

なお、当日は、学校運営協議会委員と東部地区児童民生委員の皆様にもご案内を差し上げております。ぜひ、学校に足をお運びいただき、子どもたちのがんばりを見ていただけたらうれしいです。（下の写真は、左から順に、1、2、5年生の練習の様子です。）



## 登校指導ありがとうございます！

10月17日（月）から5年生のPTAによる登校指導が行われております。朝のお忙しい時間帯ではありますが、ご協力をいただき、ありがとうございます。

由利本荘市では、将来に渡ってICTを活用できる子どもを育成するため「ゆりほんICT子供の学びアップデートプラン」と呼ばれる事業に力を入れています。事業の詳細について、市長のインタビュー動画がインターネットにアップされておりますので、ぜひ、ご視聴ください。視聴用URLは、次のとおりです。

<https://youtu.be/BacaqPgK4Tc>

**「言葉の力」について考える**…どんな言葉が子どもたちのやる気を引き出すのかと問われたら、即座に肯定的な言葉と答えます。例えば、なかなか勉強をしない子どもに、「早く勉強しなさい」という言葉かけをすることがよくあります。でも、なかなか聞いてくれないのが実情です。こんなとき、「本当は、勉強しないとイケないと思っているのよね」とか、「勉強している姿を見たいな」など、ちょっと前向きな言葉かけをしてみたらどうでしょうか。（子どもの性格にもよりますが…）きっと、ただ気合いをかけるよりは反応はいいはずです。また、私も経験したことですが、スポ少の試合などで、ある子どもがミスをしたとき、指導者は「何やってるんだ」と叱ってしまうことがよくあります。このとき、失敗した子どもは「あっ、やってしまった」と焦っているはず。それに追い打ちをかけるように責める言葉かけをしたら、子どもはますます萎縮してしまいます。こんなときは、逆に、「次がんばろう」とか「こうしたらいいよ」といった前向きになれる言葉を使ってみたらどうでしょうか。過去の反省を踏まえ、最近では肯定的な言葉かけをしようと考えています。

**おざきっ子のがんばり おめでとうございます！**

○10月1日（土）「トラックの日」絵画コンクール  
努力賞 1年 渡部 \*\* (\*\*\*)

○7月17日（日）JFA U12リーグ本荘由利地区予選  
第3位 本荘南サッカースポ少

○8月7日（日）OGAジュニアサッカー交流大会U-12  
第3位 本荘南サッカースポ少

○8月21日（日）由利本荘市少年サッカー  
フェスティバルU-12の部（3位リーグ）  
優勝 本荘南サッカースポ少

○9月4日（日）由利本荘市にかほ市  
スポーツ少年団競技別交流会 サッカー  
優勝 BSエスペルド

○10月9日（日）由利本荘市にかほ市  
スポーツ少年団競技別交流会 バレーボール  
2部 第3位 尾崎バレースポ少

○10月9日（日）第38回学童親善野球  
矢島大会 第3位 尾崎野球スポ少



↑1年 渡部さん



↑本荘南サッカースポ少

↓エスペルド



↑野球スポ少



↓バレースポ少

↓女子ミニバスケットスポ少（前の号等で紹介済みです）

